

事業者選定基準

1 目的

本基準は、阿賀野市AIオンデマンド交通システム導入事業に係る公募型プロポーザルを実施するにあたり、優先交渉権者及び次点交渉権者を選定するための基準について、必要な事項を定めることを目的とする。

2 審査方法等

- (1) 一次審査及び二次審査それぞれにおいて、阿賀野市AIオンデマンド交通システム導入事業に係る公募型プロポーザル審査委員会委員（以下「委員」という）7人が、提案者の提案内容について採点し、委員ごとに総得点及び順位を決める。
- (2) 一次審査では、二次審査を実施する提案者を選定するため、総得点の順位1位の獲得数が多い順に、上位3者を選定する。
- (3) (2)により選定した3者で二次審査を実施する。優先交渉権者、次点交渉権者の選定に当たっては、一次審査と二次審査の総得点を合算し、その合計点の順位1位の獲得数が最も多い提案者を優先交渉権者、次に多い提案者を次点交渉権者とする。
- (4) (2)及び(3)において、順位1位の獲得数が同数の場合は、全委員の総得点合計で比較し、決定する。
- (5) (4)において、全委員の総得点合計が同数の場合は、見積額が低い提案者を上位とする。

3 一次審査(配点：900点)

- (1) 審査内容：企画提案書、モデル仕様書、見積書、見積明細書による審査
 なお、審査項目のうち、下表1企業信頼度、2受託実績、12見積価格については、委員の評価によらず、評価指標により客観的に評価を行うものとする。
- (2) 評価基準：以下のとおりとする。
 A：非常に優れている B：優れている C：標準
 D：劣っている E：非常に劣っている

| 番号 | 項目 | 評価ポイント | 評価基準 | | | | |
|----|-------|---|------|----|----|----|---|
| | | | A | B | C | D | E |
| 1 | 企業信頼度 | ・会社の規模、財務・経営状況から本事業を履行できる能力はあるか。 【評価指標】 資本金10億円以上 Aランク 資本金1億円超え10億円未満 Bランク 資本金1億円 Cランク 資本金1億円未満 Dランク ISO27001及びプライバシーマークの両方が未取得の場合 1ランクダウン | 50 | 40 | 25 | 10 | 0 |

| | | | | | | | |
|---|--------------|--|-----|----|----|----|---|
| 2 | 受託実績 | <ul style="list-style-type: none"> 過去3年間における本業務と同様または類似する業務の受託実績があるか。 <p>【評価指標】 A：5件以上 B：3～4件 C：2件 D：1件 E：0件</p> | 50 | 40 | 25 | 10 | 0 |
| 3 | 構成とデザイン | <ul style="list-style-type: none"> システム（予約アプリや管理者画面）の構成、階層に統一感があり、見やすく、理解しやすいデザインとなっているか 利用者へ配慮あるデザインとなっているか。 | 50 | 40 | 25 | 10 | 0 |
| 4 | 操作性と入力補助 | <ul style="list-style-type: none"> 初めて利用する人でも直感的に操作して予約等の処理を完結できるものとなっているか。 操作（入力）手順がわかりやすく、簡潔か。 入力項目や手数を抑える工夫がされているか。 入力や設定すべき項目と内容が分かりやすくそれらに漏れや誤りがある際にはその箇所や入力例を示すなど、入力補助機能を備えているか。 | 100 | 80 | 50 | 20 | 0 |
| 5 | 機能要件 | <ul style="list-style-type: none"> モデル仕様書に示す機能を有しているか。 特徴的な機能等（独自機能やサービス）により利用者や担当職員の便益が向上する仕組みとなっているか。 管理機能は、組織改正や人事異動等、今後の運用期間中に通常想定される事態に容易に対応できるか。 ユーザーに専門的な知識や複雑な操作を要求せずとも、十分に機能を使いこなせる仕様となっているか。 | 100 | 80 | 50 | 20 | 0 |
| 6 | 導入方針・工程・作業項目 | <ul style="list-style-type: none"> 仕様書の導入方針に沿っているか。 導入体制や手順とその方法について具体的に示されているか。 職員の負担を軽減する工夫や手段が示されているか。 データ移行について、当市の既存の情報試算を活用できる内容または活用する姿勢が見られるか。 作業項目とスケジュールについて、役割が適切に示されており、実現可能な内容か。 | 100 | 80 | 50 | 20 | 0 |

| | | | | | | | |
|----|----------------|---|-----|----|----|----|---|
| 7 | 操作説明（ドライバー等研修） | <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーや運行管理担当者等のユーザーへのわかりやすいマニュアルの作成が期待できるか。 ・利用者（市民等）目線と管理者目線双方からの視点で操作を習得できる内容が期待できるか。 | 50 | 40 | 25 | 10 | 0 |
| 8 | 拡張性やメンテナンス | <ul style="list-style-type: none"> ・処理件数や利用者等の増大に対応できる拡張性があるか。 ・運行時間設定、乗降ポイント設定等、軽微な変更事項に容易に対応できるか。 | 100 | 80 | 50 | 20 | 0 |
| 9 | 運用保守 | <ul style="list-style-type: none"> ・適切な保守・運用体制が提案されているか。 ・障害が発生した際も迅速に対応できる体制がとられているか。 ・データ消失のリスク回避が図られているか。 ・法制度改正等に対応するシステム改修が、要請しなくても確実かつ迅速に行われるか。 ・社会情勢や自治体の動向に応じて、継続的に無償でバージョンアップを期待できるか。 | 100 | 80 | 50 | 20 | 0 |
| 10 | セキュリティ対策・信頼性 | <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護対策について配慮されているか。 ・信頼性の高いシステムの構築が期待できるか。 ・適切なセキュリティ対策は講じられているか。 | 50 | 40 | 25 | 10 | 0 |
| 11 | その他（独自提案など） | <ul style="list-style-type: none"> ・本市要求仕様以外で有益な提案事項があれば自由に提案すること。ただし、見積計上しているものに限る。 | 50 | 40 | 25 | 10 | 0 |
| 12 | 見積価格 | <ul style="list-style-type: none"> ・他者と比べ、費用が抑制できる提案になっているか。 <p>【評価指標】 当該提案者の見積価格÷全提案者中の最低見積価格により算出された値 A：1.0 B：1.1未満 C：1.2未満 D：1.3未満 E：1.3以上</p> | 100 | 80 | 50 | 20 | 0 |

4 二次審査(配点：400点)

(1) 審査内容：プレゼンテーション及びヒアリング等

(2) 評価基準：以下のとおりとする。

A：非常に優れている

B：優れている

C：標準

D：劣っている

E：非常に劣っている

| 番号 | 審査項目 | 評価ポイント | 評価基準 | | | | |
|----|-------------|--|------|----|----|----|---|
| | | | A | B | C | D | E |
| 1 | 提案姿勢 | <ul style="list-style-type: none"> 審査員に分かりやすい説明を行ったか。 企画提案書とプレゼンテーションでの説明との整合性があるか。 | 50 | 40 | 25 | 10 | 0 |
| 2 | 業務への熱意 | <ul style="list-style-type: none"> 本業務に取り組む熱意が感じられるか。 | 50 | 40 | 25 | 10 | 0 |
| 3 | 画面の見やすさ | <ul style="list-style-type: none"> システム画面は見やすく、操作マニュアルを熟読しなくとも直感的に操作できるデザインか。 | 50 | 40 | 25 | 10 | 0 |
| 4 | システムの機能と操作性 | <ul style="list-style-type: none"> 利用者の利便性向上と職員の業務効率化を実現できる機能を備えているか。 画面展開の速さは十分で、スムーズな作業が行えるか。 統計情報や管理情報等のデータ出力は容易で、利用しやすい状態で出力できるか。 システムが安定して稼働しているか。 各業務の流れに沿ったマニュアルが整備されているか。 | 100 | 80 | 50 | 20 | 0 |
| 5 | 付加機能 | <ul style="list-style-type: none"> その他、アピールすべき機能はあるか。その機能は魅力的で、利用者が扱いやすいものか。 | 100 | 80 | 50 | 20 | 0 |
| 6 | 運用支援及び保守 | <ul style="list-style-type: none"> 本稼働前の作業体制、運用支援は十分か。 本稼働後の保守対応は十分なものが期待できるか。 | 50 | 40 | 25 | 10 | 0 |